

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																			
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している。						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記 ・ハラスメント研修の実施 ・ハラスメント相談窓口の設置 など						5.1 5.2 5.5			8.5 8.8										16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制の整備・対応を行っている。									8.5 8.8										
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている。						4.4			8.7 8.8		10.2 10.3									
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・入社時の労働安全衛生教育、社内掲示板等を活用した周知徹底 ・労働基準協会、日光地区食品製造業労働災害防止協会等に参加し、情報を社内に展開している。						3			8											
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修の実施。 ・メンタル不調者に対する産業医との面談の実施。 ・メンタルヘルスに対応した休職規程等の整備。						3													
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・定年再雇用の限度年齢（65歳）を超えた社員について雇用を継続している。 ・障がいの種類や程度に応じた安全、職場環境の改善を行っている。							5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・定期的な健康診断と結果に基づく指導の実施。 ・インフルエンザ予防接種一部会社負担。							3			8										
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・職務や役割に応じた資格取得の支援を行っている。							4			8	9									
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。										8.5		10.2 10.3								
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための活動を行っている。													11.6	12.3 12.4 12.5		14.1				
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・省エネ診断、その結果を踏まえた省エネ計画の策定と推進を実施している。									7.3						13					
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・温室効果ガス排出量を把握し、削減の計画を策定している。									7.2 7.3					12.4		13.3				

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																								
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
環境	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・環境負荷の少ない洗浄剤を使用している。				3.9										11.6	12.4										
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性或生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・工場メンテナンス時等環境に資材等、生物多様性に配慮するよう努めている。								6.6														15			
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	水使用量を把握し節水に努めている。								6.4 6.6																	
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用								3.9			6	7						12	13.3	14	15					
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・環境配慮に関する取り組みをHPに公開している。																	12.6								
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・工場への太陽光パネルの設置と利用、風力発電の使用。 ・LED電球の使用。										7.2								13							
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用																			12.2	13	14	15				
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・紙のリサイクルやゴミの分別を行っている。								6.3								11.6	12 12.5	13	14	15						
公正な 事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・仕入れ先等の取引先とは健全かつ透明な関係を保ち、良識ある行動をとることを定め、従業員に周知している。																							16 16.5		
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・仕入れ先等の取引先とは健全かつ透明な関係を保ち、良識ある行動をとることを定め、従業員に周知している。																							16		
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・商品開発時に特許、商標等知的財産権調査をおこない、登録申請を実施している。											8.2 8.3	9													
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・「個人情報に対する基本方針」を定めて公表するとともに体制を整備している ・社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図っている。																								16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・自社製品の原材料サプライチェーンの把握をしている。																								16	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性或生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	・取引先との商談時に取り組みの要請を行っている。								5			8			10			12	13	14	15	16	17				
製品・ サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策。 ・製品安全確保の観点を踏まえた製品企画書の作成。								3.9										12.4							
	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・顧客からのクレーム対応など、品質を保證する仕組みを構築。 ・顧客の声を社内共有するための体制・ルールの構築。 ・FSSC22000の認証取得。																						9			


















とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																			
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用						6						12	13	14	15						
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本					4							9		11	12		14	15		17	
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用					4										11			14	15		17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用											8	9		11	12	13					
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している			○	基本																					16
	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本											8	9									17
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている			○	応用																					16
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている			○	応用																					16
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている			○	応用																					16
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている			○	応用																					16
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している			○	○	応用																			16	17
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用														9		11		13	13.1		16
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用													8	9							17

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
  - ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
  - ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）